

鹿児島県漁海況週報

平成27年2月26日発行(2月19日～2月25日)
第2595報【旧暦:1月1日～1月7日/月齢0.1～6.1/潮汐:大潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～カラ群島海域)

黒潮北縁域は、2月24日現在、竹島の南5.0マイル付近にあり、接岸している。

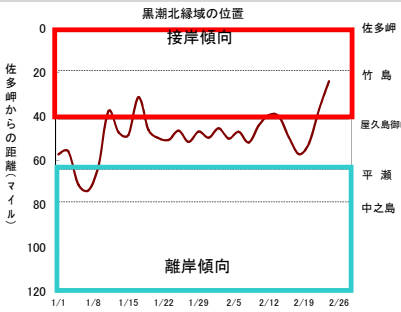
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、2月24日現在、25マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、竹島、中之島、与論で0.2～0.4℃降温し、黒潮流域で変わらず、その他の海域で0.1～2.8℃昇温した。

平年比較では、屋久島御崎で“やや高め”、佐多岬、与路島、甌海峡で“平年並”、黒潮流域、笠利崎で“かなり低め”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.1	+0.0	-0.9	かなり低め
鹿児島	15.4	-0.2	-0.8	やや低め
佐多岬	17.5	+0.9	-0.2	平年並
竹島	18.5	-0.4	-0.6	やや低め
屋久島御崎	20.8	+2.8	+0.8	やや高め
中之島	20.7	-0.3	-0.8	やや低め
笠利崎	20.2	+0.1	-0.6	かなり低め
与路島	20.6	+0.7	-0.2	平年並
与論	20.8	-0.2	-0.3	やや低め
甌海峡	16.6	+1.6	-0.2	平年並

鹿児島一那覇定期客船観測は2/24～25
串木野一甌定期客船観測は2/25

【漁況】

○定置網

甌島海域では、ブリ(4～10kg)が400～600尾/日の入網。西薩南部海域では、1日のみマアジ(200～300g)が1.5トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マアジ(30～50g)が500kg/日、スルメイカ(200g前後)が20kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マアジ(100g前後)が多い日で100kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で52統がスルメイカ、ブリ主体に23トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカタチイワシ、マアジ、ブリ主体に7.1トンの入網。種子島海域では、多い日でゴマサハ(500g前後)が1トン、ハカツオ(2～4kg)が150尾の入網。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、8～10kgサイズを8～10尾/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～2箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、2～3箱/隻・日の漁。種子島海域では、2～5箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ釣りの漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

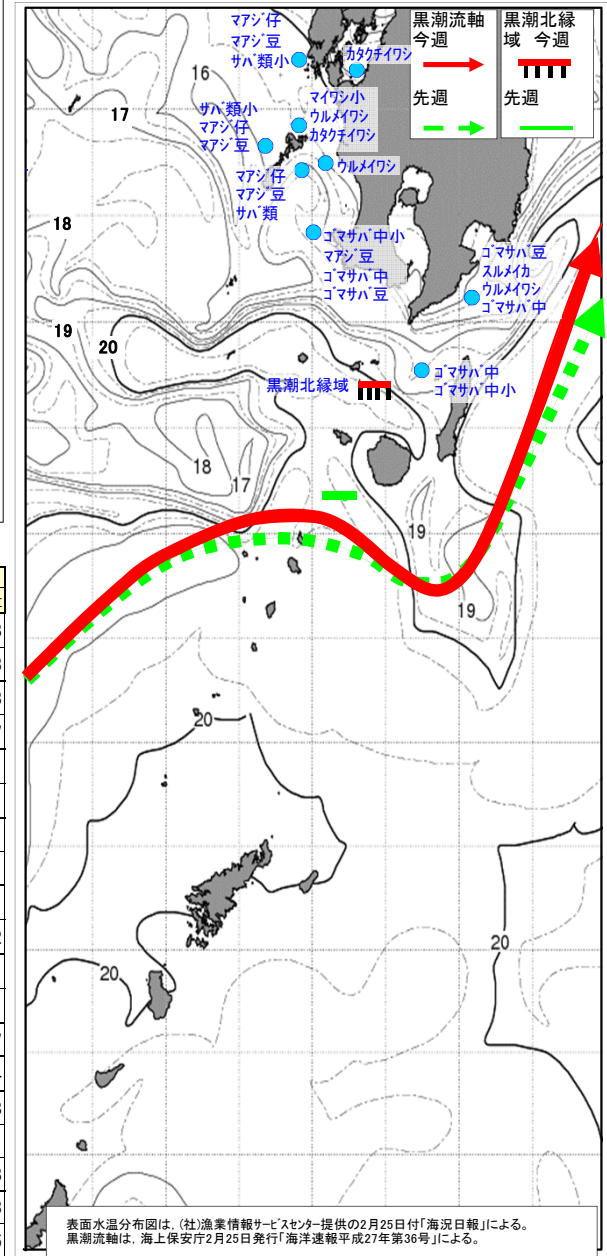
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日		前週		前年同期	
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	9	394	甌東 甌西 天草沖	マアジ42 サハ類19 マアジ豆14	43.8	4	109	3	8
		中	11	63	縄瀬 串木野沖 長島	ウルメイワシ25 マイワシ小16 カタチイワシ15	5.7	7	131	9	53
	枕崎	大	2	91	馬毛島 野間池沖	ゴマサハ中64 ゴマサハ中小24 マアジ豆10	45.7	9	579	2	63
		中	11	419	馬毛島 野間池沖 内之浦沖	ゴマサハ中69 ゴマサハ中小10 ゴマサハ豆7	38.1	19	480	15	367
	内之浦	中	1	5	内之浦沖	スルメイカ72 ウルメイワシ23	5.2	2	4	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	11	486	—	—	44.2	13	687	5	71	
	中	23	487	—	—	21.2	28	615	24	420	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	1	215	—	ゴマサハ中100	215.0	2	181	1	32	
棒受網	阿久根	39	42	阿久根沖 長島	カタチイワシ49 ウルメイワシ33 マイワシ小17	1.1	22	51	23	34	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	52	23	—	スルメイカ60 プリ18	0.4	41	11	46	37	
刺網	阿久根	大	0	—	甌 阿久根沖	キビナゴ100	0.0	27	1	53	4
		小	0	—	—	—	—	0	—	1	348
	枕崎	小	0	—	—	—	—	3	31	0	—
		海旋	0	—	—	—	—	1	765	2	1,598
	山川	中	0	—	—	—	—	1	5	3	13
海旋	0	—	—	—	—	—	3	2,253	2	1,605	

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大ビを60～130箱/統・日の漁。屋久島海域では、大ビを12～161箱/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、一本釣りでマシナ(0.5～1kg)を30～40kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(1.5～2kg)を50～60kg/隻・日の漁。刺網でヒラメ(1kg前後)を20～30kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を20kg/隻・日、アカマダイ(400～500g)を20kg/隻・日の漁。曳縄でサワラ(1.5～2kg)を10～15kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、一本釣りでマダイ(5kg前後)を50～100尾/隻・日の漁。刺網でヒラメ(1～2kg)を40～50尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でヒラメ(1～2kg)を30kg/隻・日、ハモ(1～1.3kg)を30kg/隻・日、マダイ(1～3kg)を20kg/隻・日の漁。熊毛海域では、曳縄でハカツオ(2kg前後)を多い日で20尾/隻の漁。一本釣りでマダイ(4～5kg)を20～30尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りでチウオ(1～2kg)を30kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月25日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁2月25日発行「海況速報平成27年36号」による。